

集い・交わり・語らい・楽しむコミュニティゾーン

伯耆しあわせの郷だより

【発行】 伯耆しあわせの郷 ☎ 26 - 5581 <http://www.shiawasenosato.jp>
 指定管理者 旭ビル管理株式会社

謹んで新年のお慶びを申し上げます

昨年の地震で多くの方が、被害に遭われ、今もなお完全に復旧しているとは言い難い中で新年をお迎えのことと思います。衷心よりお見舞い申し上げます。

また昨年中は、多くの方が当施設をご利用いただきありがとうございます。今年も昨年に増して多くの方にご利用いただけますようお願い申し上げます。

さて、当施設は平成5年4月に開設され、来年度で25周年を迎えることになりました。当施設は元気で豊かな高齢化社会を創っていくための、伯耆ニューライフビレッジ構想として計画されました。計画された当時の市報を読みると、『伯耆ニューライフビレッジは市民みなと健康な高齢者がそれぞれの体力や応力に応じて自分を生かしながら創造していく場であり、”共に働き”、”共に支え合い”ながら、産業と文化をつくりだす新しい生産施設ともいえるものです。』と書かれています。少しわかりにくい文章ですが、つまり現在の伯耆しあわせの郷は生涯学習施設であることは良く知られていますが、ここに書かれていることは、学ぶ施設にとどまらず、文化の創造、さらに産業の創造にまで至ることを期待すると書かれています。現在の伯耆しあわせの郷の状況をみるといずれも十分に果たす事が出来ると思います。今年はそのような挑戦を試してみたいと思います。今年も職員一同頑張つてまいりますので、どうぞよろしくお願いいたします。



今年は何年、正確に言うと**丁酉**(ひのととり)になります。果実が成熟した状態を表していると言われてます。また、「とり」は「とりこむ」と言われ商売などでは縁起の良い干支です。ちなみに、酉の干支の特徴として「親切で世話好き」とあります。

1月の休館日



1	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火							
JAN	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28	29	30	31

受講生募集

○各教室とも受講料の他に材料費が必要です。

教室名・内容	日時	回数	定員	講師	受講料
男性のための料理教室 ☆キムチチャーハン他	1月20日(金) 午前10時～午後1時	1回	20名	管理栄養士 徳重安枝さん	550円
はじめての塩こうじ作り	1月14日(土) 午前10時～午後1時	1回	20名	食育アドバイザー 白岩紀子さん	550円

予告

平成29年度4月開講教室 受講生一斉募集

◎2月7日(火) スポーツ教室募集開始《ヨガ教室他14教室》

◎2月10日(金) 創作・文化教養教室募集開始《陶芸教室他32教室》

※詳しくは、市報2月号折込チラシ又はホームページをご覧ください。※

展示会ご案内

書楽書初展

- ◇ 期間 平成29年2月7日(火)
～2月12日(日)
午前9時～午後8時
(最終日は午後4時まで)
- ◇ 場所 伯耆しあわせの郷
展示ホール
- ◇ 主催 山陰蘭亭書道会
- ◇ 共催 伯耆しあわせの郷



○『書楽』で学ばれている、小学生から高校生までの書初優秀作品約140点が一堂に展示されます。ぜひ、この機会に一度ご覧ください。お見逃し無く。

まるやまかよこミニライブ開催

12月8日、通所リハビリセンターしみずで、震災の為に中止になった、しあわせの郷まつりで開催予定だった「まるやまかよこミニライブ」を開催しました。オリジナル曲を含む全8曲を、手話を交えて歌って頂きました。知っている曲では皆が口ずさみ、やさしさに包まれたライブでした。



やさしい歌声に、通所者の皆さんも感動！涙を流される方もいました。

出前教室開催

民踊出前教室開催

12月15日、シニアステージ上井（サービス付き高齢者向け住宅）で、民踊出前教室を開催しました。

「貝殻節」他なじみの曲6曲を踊り、最後は入居者の方や、職員の方もいっしょにな

って「きよしのズンドコ節」を踊り盛り上がりま

した。



出来たばかりで、ホテルみたいにきれいな施設でした

煎茶教室研修会実施 12月2日

12月2日、煎茶教室の研修会を湊泉閣にて開催しました。しあわせの郷まつりが震災の為にできなかったこと、会員のほとんどが被災し大変だった事、また11月13日に神戸市で(公財)小笠原流煎茶道 創流百周年記念祝賀会の祝賀茶席で、森先生がお点前を披露されたこともあり、みんなの慰労も兼ね盛大に行いました。和気あいあいと楽しみ、支えて下さった家族・人々に感謝し、煎茶道に励むことを誓いました。 山下公子



教室活動報告

キムチ作り教室 12月16〜18日

今年も年末恒例のキムチ作り教室を開催しました。1日めは白菜の下準備と塩づけ、2日めは白菜の塩抜きと調味料作りの下準備、3日めは調味料作りと漬け込みと、寒さの中熱心に作業され、自家製キムチの作り方を学ばれました。みなさん、漬けたキムチ約4キロを、喜んで持ち帰られました。



第63回日本伝統工芸展に入選されました

日本工芸会最大規模の公募展、第63回日本伝統工芸展に織物教室 福井貞子先生が入選されました。作品は12月7日〜25日まで、島根県立美術館にて、人間国宝の46作品とともに展示されました。



木綿手紡緋着物「宵ほたる」
日本工芸会より



福井先生がオープニングセレモニーに参加されました。

倉吉絆 ハバロフスクに渡る

〜鳥取県文化デイズ in ロシア〜

表記の題名で、織物教室 福井先生によるハバロフスク訪問記が日本海新聞文化欄に、12月8日から3回にわたって掲載され、多くの方々に、ハバロフスク展示会の詳細をお伝えすることが出来ました。



民族楽器カルテット「サドコ」演奏会&ロシアスカーフ展開催

去る十一月二十四日（木）、鳥取県・ロシア連邦沿海地方友好交流二十五周年事業の一環として、ロシア民族楽器カルテット「サドコ」の演奏会・ロシアスカーフ展が当館で行われました。



ロシア沿海地方にあるウラジオストク市は成田から飛行機で2時間足らずで行ける最も近いヨーロッパです。皆さまも一度訪れてみてはいかがでしょう。

当日は市民およそ1000名において頂き、約1時間にわたってロシア民謡を楽しんでいただきました。また同日、ミクルシエフスカヤ知事夫人も来館され、倉吉絨の機織り、草木染、着物着付けなどの日本文化を体験して頂きました。

ミクルシエフスカヤ知事夫人らが倉吉絨で日本文化体験

ロシア沿海地方代表団が来館！

施設利用紹介

くらし国際交流フェスティバル2016が開催されました

11月27日（日）当施設で、くらし国際交流フェスティバル2016（主催：くらし国際交流フェスティバル2016実行委員会・公益財団法人鳥取県国際交流財団）が開催されました。アフリカの太鼓演奏からスタートしたステージイベントや、民族衣装の試着など文化体験、世界の食べ物販売、活動紹介などの催しがあり、多くの来場者で賑わいました。



書道パフォーマンス



大盛況の食べ物ブース

ありがとうございました



鳥取県視覚障害者福祉協会 中部女性部様より、布巾を寄付していただきました。大切にさせていただきます。ありがとうございました。



編集後記

西年『新年あけましておめでとう
ございます』西年の酉は「とりこむ」
に通じると言われており、商売など
には非常に縁起がいいものと言われ
ているそうです。これにあやかっ
て、今年が飛翔の年にと思ったので
が、西年の酉は「にわとり」な
ので、西年の酉は「にわとり」な
ので、今年も地道に頑張りま
す。さて、そんな西年の平成29年、
伯耆しあわせの郷は4月に開館25周
年を迎えます。平成五年一月、机と
イスしかない事務所、当時の事務局
長の他職員は私を含めて3人、東京
からUターンしたばかりで倉吉での
生活は浦島太郎状態の私、そんな状
況で開館の準備がスタートした事を
思い出します。（この頃から抜け毛が
多くなったと記憶しております
（泣））そして四月にオープンしてか
ら四半世紀ですか。当時からすれば、
織物教室が日本海を越え、ウラジオ
ストクで倉吉絨展を開催するなど、
「にわとり」が空を飛ぶに等しい事
だったかもしれません。本年もよろ
しくお願い申し上げます。

（H）